

**ワイドバンド周波数シンセサイザ (RoHS 対応品)**

Model : DCN-DD-4301/1172-501-001

項目	性能・仕様	注記
<b>1. 電气的性能</b> 1.1 1st Local (1) 出力周波数範囲 (fo) (2) 出力周波数 (3) SSB フェース・ノイズ 1KHz offset 10KHz offset 100KHz offset (4) RF 出力レベル	4350~9300MHz $\triangle$ 指定の XXXHz ※2 注記による  $\leq -85\text{dBc/Hz}$ $\leq -85\text{dBc/Hz}$ $\leq -102\text{dBc/Hz}$ $\geq +14\text{dBm}$	<b>※2 作業区分</b> 詳細は作業区分表参照  001 指定 001-A 指定
1.2 2nd Local (1) 出力周波数 (2) SSB フェース・ノイズ 1KHz offset 10KHz offset 100KHz offset (3) RF 出力レベル	1370MHz  $\leq -85\text{dBc/Hz}$ $\leq -95\text{dBc/Hz}$ $\leq -105\text{dBc/Hz}$ $+18\text{dBm} \pm 2\text{dB}$	表面実装タイプの スライドスイッチによって 1376MHz に切り替え可能
1.3 スプリアス (1) 高調波 (2) 非高調波	$\leq -20\text{dBc}$ (但し、2nd Local は $\leq -35\text{dBc}$ ) $\leq -65\text{dBc}$ (IN BAND 4300~9200MHz) $\leq -60\text{dBc}$ (100~8600MHz 未満) $\leq -40\text{dBc}$ (fo/2, 3fo/2)	2fo
1.4 周波数安定度	$\leq \pm 1\text{ppm}$ $\geq \pm 2\text{ppm}$ (周波数調整範囲)	-10~ +75°C
1.5 アラーム出力  1.6 ロック・アップ・タイム  1.7 チャンネル選択	Lock : TTL-Hi Un-lock : TTL-Lo  $\leq 20\text{msec}$  3-Line Serial Data (TTL) ACK 判定 - 1 Bit (TTL) リセット信号 - 1 Bit (TTL)	シリアルデータ入力後 fo $\pm 1\text{ppm}$ に入るまでの時間

項目	性能・仕様	注記
1.8 DC 電源入力	+10.5V -0/+1V, 500mA Max -10.0V ±1V, 50mA Max	
1.9 FM ジャンプ	RF 出力周波数に於いて 最大ヒステシヨン 2KHzp-p 以下	+75°Cから-20°Cへ 60 分以内 で変化させる。 本試験を 2 サイクル実施
2. 環境条件 (1) 周囲温度 (2) 振動試験 (3) 衝撃試験	-10~ +75°C(一般恒温槽での対流下にて) -20~ +75°C(一般恒温槽での対流下にて) 振幅 2mm, 10~25 サイクル/秒にて XYZ の 3 方向で 各 30 分加振後正常動作する。 10cm の高さから、各片 3 回木台上へ自然落下 させ、破損及び性能に異常ないこと	性能保障 動作保障
3. 構造・寸法 (1) 寸法, 質量 (2) コネクタ RF Out コントロール, 電源	110(L) × 65(W) × 21(H) mm 400g Max  SMA(F) DF11-14DP-2DS(52)	図 SOD10820AR 参照

